Computer Academy Nakamuragakuen PROFESSIONAL COLLEGE

CANジャーナル

2026
令和８年
11月号

学校法人　中村学園
専門学校　静岡電子情報カレッジ
静岡福祉医療専門学校

進路室より

「早期化」の傾向がさらに進む。あなたはどう対応する？

進路室長　橋野 幸男

県内企業における新卒採用活動の進捗状況を知るのに手ごろなのが、**公益財団法人就職支援財団**(静岡市葵区)が公表する資料です。年３回のレポートで、直近のものは次のとおりです。

「**2027 年３月卒者『新卒者採用に関する進捗調査』**集計結果報告」。 … ９月 30 日公表。調査期間: ８月７日～31 日。有効回答数: 373 サンプル(回答率:41.4%)

新聞各紙で記事掲載がありましたが、「静岡新聞」では10月22日に、「2027年新卒採用、**売り手市場に一服感？** 東部苦戦、地域差も。『接点の"質"高めるのが鍵』というタイトルで紹介されました。

まず、＜**今年度採用活動**(2027 年 3 月卒)**の概況**＞ では、「**売り手市場の傾向は続いているが、一部で底打ち感が見られる。採用活動の早期化傾向は続いている**」との見出しで、以下の内容です。

① 採用活動を継続している企業の割合は 55%で、前年を３ポイント下回った。採用意向のある企業の採用活動の継続率は 75%で、これも前年を１ポイント下回っている。

② 採用計画人数の充足を見込めていない企業は 49%で、前年を 14 ポイント下回った。充足できそうな企業は 18%で前年を８ポイント上回っており、前年よりも改善傾向が見られる。

③ 県東部地区の企業が苦戦している様子がうかがえる。充足できそうにない企業の割合は同地区が 59%で最も高く、応募者数の減少、内定者数の減少についても他地区より厳しい数値。

④ 採用活動を終了した企業では、**活動終了時期が前年より早まっている**。就活ルール上では「選考開始」とされている６月よりも前の「**５月までに終了**」**した企業の割合は 44%で、前年よりも８ポイント増加**している。

次に、＜**今後の採用活動 (2028 年３月卒) について**＞ では、「**早期化傾向はますます強まることが予想**される。**本格的な活動時期に入る前に、低学年の学生と接触すること、そして 接触の質を高めることが今後の活動の鍵**になりそうだ」との総括の下、次のように述べています。

「 静岡の企業でも **2028 年３月卒者**の採用活動を『**年内に開始**』**する企業が 31%**となっており、その割合は前年より１ポイント増えている。 ～ **様々な切り口、機会で多くの学生と接触することが重要**である。さらに接触するだけでなく**接触の質**を高めるための取組みを意識すべきである。接触の質とは、 **2～3 日以上を費やしたインターンシップ等の内容の充実、参加学生へのフィードバックの徹底**などである。 ～ 」

１年・電子情報の皆さんにはこれに加えて、株式会社学情が８月 18 日に発表した全国ベースのデータも紹介しました。概要は以下のとおりです。

- 2028 年卒採用、８割近い企業が「**早期化の傾向が強まる**」と回答。
- 「**選考開始**」は、年末にかけての「**10・11・12 月**」**がトップ３で、その合計は 37.1%**。次いで、来春３月の 8.7% 。
- 「**内々定出し開始**」予定は、年内の「**12 月**」**が突出し 21.8%**。「**インターンシップ**」**や**「**オープン・カンパニー**」**からの**「**早期選考**」**を実施**する企業が、年内に一定数の内々定者を確保しようと、12 月に集中したもよう。なお、12 月までの累計は 47.3% 。

ちなみに、2 号館・3 階「進路室」前の掲示板にある R 社のイベント情報チラシ(「1day 仕事体験」「座談会」の案内。８月下旬に持参)にも、「**早期選考直結**」の文字が表記されています。

皆さん、こうしたマクロの状況(「年内選考・内々定出し」や「学生接触の低学年化」など)を把握した上で、チャンスとして活用できるものは「**就活の経験値**」**を高める**ために積極的に取り入れていきましょう。

3TW 第5期実習 社会福祉現場実習

令和8年8月3日（月）～9月12日（土）実施

テーマ

専門的支援の実践と、地域・多職種連携による包括的支援の理解

「制度接続にとどまらない相談援助職の本質的役割への気づき」

総合福祉学科３年　相川　幸彩

地域包括支援センターでの社会福祉現場実習では様々な業務に携わり、多くの学びを得ました。実習前は「相談を受けて制度やサービスにつなげる」イメージが強かったのですが、認定調査やモニタリング、会議等への同行を通じ、ご本人の思いや家族関係、背景まで捉えた支援の重要性を実感しました。また成年後見支援センターでの学びや見守り訪問を通じ、民生委員や自治会など「地域のつながり」も大切な支援の一部であると気づきました。

実習を経て、相談援助職は単にサービスにつなげるだけでなく、ご本人の「どうしたいか」を尊重し、家族・多職種・地域と共に「その人にとってのより良い生活」を考える仕事なのだと確信しました。次の相談援助実習では、ご本人の思いや強み（ストレングス）に目を向け、その人自身を理解する姿勢を大切に臨みたいです。

介護福祉学科・総合福祉学科　卒業生を囲む会

令和8年10月1日（木）実施

テーマ

進路指導の一環として、卒業生を囲む座談会を実施し、
「職業観」の向上及び「就職意識」の高揚を図る。

☆**石尾　友希**さん　平成19年度 TW 卒業
地域包括支援センター長(静岡市)

☆**赤堀　りろ**さん　令和7年度 TW 卒業
相談支援センター主事(御前崎市)

☆**川口　万亜矢**さん　令和元年度 CW 卒業
介護福祉士サブリーダー(静岡市)

「卒業生を囲む会に参加して」

介護福祉学科２年　西川　優奈

今年度の卒業生を囲む会では、社会福祉協議会、相談支援センターで働いている赤堀りろさん、介護老人保健施設あみにてサブリーダーとして働いている川口万亜矢さん、地域包括支援センターのセンター長、石尾友希さんのお話を聞かせていただきました。相談支援センターがどのような活動をされているのかの理解を深めることができ、利用者や家族の相談に応じ、必要な支援につなげることの重要性を学ぶことが出来ました。また老人保健施設での働き方を伺い、多職種連携の支援や職員管理の重要性を聞かせていただくことが出来ました。また地域包括支援センターではどのような相談があるのか、そして高齢者が住み慣れた地域で安心して生活するためにはそれぞれの専門職がどのように協力しあっているのか伺うことが出来ました。

これから社会に出るにあたり、今回の学びを活かし利用者様本人だけでなく家族の不安や悩みにも寄り添い、地域課題の解決にも働きかけていけるよう取り組んで行きたいと感じました。

「卒業生を囲む会を終えて」

総合福祉学科１年　水野　莉子

卒業生の皆様のお話を聞いて、この学校で学んだ挨拶は、社会に出てからも人と人との関係を築くうえで重要な役割を果たしているのだと感じました。周囲の人へ、感謝や思いやりの気持ちを生活の中で当たり前に伝えることができるようにしていきたいです。今後、実習やボランティアなど実際に人と関わる機会を大切にし、一つひとつの経験を自分の成長に活かしていけるように、就職までの限りある時間を有効に使っていきたいと感じました。

今回お話を聞いて、自分の目指す将来像がより明確になり、これから自分がどのように成長していきたいのかを考える良い機会になりました。今は周囲の方々から多くのことを学ばせていただく立場ですが、いずれは私も卒業生の皆様のように、誰かに夢を持つきっかけを与え、背中を押してあげられるような人になりたいと思いました。

学校法人　中村学園　　NO.２へ続く

Computer Academy Nakamuragakuen
PROFESSIONAL COLLEGE

ＣＡＮジャーナル

2026
令和８年
11月号

学校法人　中村学園
専門学校　静岡電子情報カレッジ
静岡福祉医療専門学校

１１月の行事

１日（日）２ＴＷ・ＣＷ第４期実習　～８日(日)
３日（金）文化の日
７日（土）オープンキャンパス　１７；００～
　　第１回ステップアップレッスン
９日（月）１ＣＯ臨地実習～１４日（土）
　　２ＣＰ保育実習Ⅱ（保育所）事前研修～１４日（土）
１０日（火）１ＣＰ保育所職場体験～１２日（木）
　　Ｊ検・Ｂ検・ＣＢＴ
１８日（水）秋季スポーツ大会（このはなアリーナ）
２３日（月）勤労感謝の日
２４日（火）３ＴＷ第６期実習　～１２/１９（土）
　　１ＴＷ・ＣＷ第２期実習　～１２/６（土）
２６日（木）ステップアップレッスン　１６：３０～
　　オープンキャンパス　１７：００～
２７日（金）ＣＯ症例報告会（ＡＭ）

２ＣＰ保育実習Ⅰ（施設）

令和8年9月29日(火)～10月11日(日)

子ども心理学科２年　植田　彩音

私は「児童養護施設　春風寮」で10実習をさせていただきました。
実習初日は、子どもたちとどのように関わればよいのか、どうしたら距離を縮められるのかとばかり考えてしまい、不安でいっぱいでした。
しかし、職員の方から「会話だけがコミュニケーションじゃないよ」と教えていただき、子どもと同じ空間で過ごしたり、一緒に生活したりすることも大切な関わり方の一つであると学びました。そうした時間を重ねる中で、子どもたちも少しずつ話しかけてくれるようになりました。
また、子どもたちの行動や言葉には、それぞれ背景があることを学びました。なぜこのような行動をするのか、なぜ強い言葉が出てしまうのかを考えながら関わることは難しかったですが、子どもたちの気持ちや背景を理解しようとすることの大切さを実感しました。
10日間の実習を通して、子どもたちが少しずつ話しかけてくれるようになり、自分との距離が縮まっていることを感じられたときは、とても嬉しかったです。そして、最後まで頑張って実習に取り組んでよかったと思いました。
これからの実習でも、基本的な挨拶を大切にするとともに、子どもたちの言葉や行動の背景にある気持ちを考え、一人ひとりの思いに寄り添った関わりができるよう頑張りたいです。

３ＣＯ臨地実習Ⅲ

令和8年8月31日(月)～10月11日(日)

今回の実習を通して、正確な検査結果を得るためには、検査手技だけでなく、患者様への説明や声掛けなど、安心して検査を受けていただくための配慮が欠かせないと学びました。検査を円滑に進めることも重要ですが、患者様の年齢や性格、理解度に応じて説明や対応を工夫することで、検査への協力が得られ、より信頼性の高いデータにつながると実感しました。
また、検査結果を確認するだけでなく、患者様の訴えや所見を踏まえて必要な追加検査を考えることも重要だと学びました。検査を通して患者様の状態をより詳しく把握できるよう、検査の目的や結果について理解を深めていきたいです。
今後は、まず国家試験に合格し、視能訓練士として働き始めてからも知識と技術をさらに深めていきたいです。そして、患者様一人ひとりに適した検査や対応を考え、より良い検査を提供できるよう、学び続けていきます。

フィールドスタディ報告

令和8年10月18日(日)

島田市おび通りで開催された**「バリアフリーてけてけ隊 秋の感謝祭」**に、総合福祉学科・音響&映像メディアクリエイト学科・IT ゲーム&ロボットシステム学科の学生19名が参加しました。チラシ制作や体験ブースの運営、着物ファッションショーの司会・介助、ステージ音響など、それぞれの専門性を生かしてイベントをサポート。
地域の方々との交流を通して、学科を超えた連携と「心のバリアフリー」について学ぶ貴重な機会となりました。

今後のフィールドスタディ告知

10月31日(土)～11月3日(火)　大道芸ワールドカップ(CP･IT)
11月14日(土)　静岡県介護技術コンテスト(TW)
11月23日(月)　森下ときめき収穫祭(IT)
12月5日(土)　未来発見！お仕事体験フェア（CO･IT)
この他にも学生が地域社会に出て様々な活動をしています！

企画広報室より

企画広報室　小林　昌人

早いもので今年も残り二ヶ月です。学生の皆さんは各自、今年度の目標が達成できるように残りの期間を悔いのないようにがんばりましょう。10月から令和 9 年度入学者の入学選考が開始され、来年度から入学する後輩たちが続々と増えています。オリエンテーション等で来校することも増えますので、見かけたらぜひ温かく迎えてもらうとともに、先輩として恥じないよう、学校生活を再度見直す機会にしてください。
なお、毎月オープンキャンパスを継続して開催しています。特にこの時期は大学進学者や社会人経験者などが、進路変更で学び直しを考えている方々からの問い合わせが例年多いです。保育・福祉・医療、IT・映像・音響への進路を検討している知り合いの方がいれば、ぜひオープンキャンパスへの参加を勧めてあげてください。オープンキャンパスは学生の皆さんの協力により成り立っています。アシスタントとしてぜひ一緒に参加していただき、普段の学びや学校生活について参加者へ伝えてあげてください。本学の魅力を広く知っていただき、みんなで中村学園を一緒に盛り上げていきましょう！

令和９年度 後期入学選考日程

令和8年12月12日（土）　令和9年　2月　6日（土）
令和9年　3月　6日（土）　令和9年　3月27日（土）

※3月27日は定員充足しない学科について募集します。

出願受付：各入学選考日前日の15時まで

オープンキャンパス

開催概要
①学校学科説明会　②「しごと」体験　③保護者説明会
④何でも個別相談会　⑤入学選考説明会

開 催 日
１１月７日（木）１１月２６日（土）　１２月１２日（土）
平日：両校17:00～　　土曜：両校13:15～

以降毎月二回開催！詳細はホームページから👉👉👉

学校法人　中村学園